



平成25年7月撮影



新市立病院の完成予想図



新交通局局舎・電車施設の完成予想図

「市立病院、交通局周辺」



市中心部を流れる甲突川の近くに位置する市立病院と交通局。両施設は、さらなる市民サービスの向上を図るため、現在、新施設を上荒田町に建設中です。

市立病院は、昭和15年に南林寺町で開設され、昭和23年に現在地に移転。その後、施設の増改築を重ね、長年、市民の生命と健康を守ってきました。新病院は、規模を拡大し、さらに充実した医療サービスの提供を目指しています。

交通局は、昭和3年に民間から路面電車事業を引き継いでいますが、大正6年に建てられた石造りの変電所や昭和23年に旧海軍から移築された局舎は歴史を感じさせます。交通局は80年以上に渡り、市民の身近な交通手段として大きな役割を果たしてきました。新局舎には、市電・市バスの歴史がわかる資料展示室や施設見学コースも設けられる予定です。両施設は、ともに平成27年度に生まれ変わります。